

事業報告

I. 事業概要

1. 重点実施事項

(1) 教育訓練事業

- ①平成 28 年度の卒業生数は 50 名で、コース別の内訳は、総合養成科 26 名（1 年コース 19 名、前期コース 7 名）、食肉販売科 24 名でした。
- ②時代のニーズに沿って「食肉産業従事者の心構え」「食肉の熟成」「ハラル食肉」「家畜飼料」等の講座を新設しました。
- ③学生各々の習得状況に応じた個別指導、課外授業等を実施し、資格取得に向けた指導を継続強化しました。
- ④実践教育の充実のため、食肉加工・販売施設見学及び総合養成科前期コースに 5 月連休中の店舗実習を導入しました。
- ⑤食肉加工品製造実習、調理、ミートデリカ、惣菜等の消費者接近授業を充実させ、提案力強化を図りました。
- ⑥学生との日常的なコミュニケーションを図り、役職員、講師、寮監との情報共有化に努めました。
- ⑦学生派遣企業への早期推進を行うとともに、新規派遣企業を獲得しました。業界全体として、学生派遣を希望する企業が多いものの、人員不足等により派遣を断念せざるをえない企業が多数ありました。また、派遣企業への厚生労働省のキャリア形成促進助成金の活用を提案しました。

(2) 教育研修事業

- ①FMA セミナー（本校主催研修会）は、広報活動を強化した結果、総定員数 300 名に対して 222 名の受講生数で、受講率は 74.0%（計画 80%、前年度 67.0%）でした。今年度新たに、ドイツの食肉マイスターセミナーを実施しました。ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定 1 級・2 級の受検準備研修会では、全国平均を上回る合格率となりました。
- ②企業提携研修は 36 法人 66 回開催しましたが、前年度を下回りました（前年度 41 法人 84 回）。J A グループと連携して新規に研修を実施しました。
- ③和食文化と日本式食肉処理・加工技術の普及のための海外セミナーについては、J A 全農ミートフーズ(株)に出向中の講師を含めて 15 カ国 20 回以上実施しました。
- ④厚生労働省の若年技能者人材支援等事業（ものづくりマイスター制度）も 4 年目となり、群馬県職業能力開発協会の協力を得て、群馬県内の 4 つの高校の授業の一環として、豚枝肉からハムソーセージ作りを計 5 回実施し

ました。加えて、「めざせマイスタープロジェクト」として、地元小学校への出前授業を実施し大好評でした。

- ⑤消費者向けセミナーについては、従来からの生協最大手との料理セミナーに加えて、群馬県農政部畜産課と連携したフライパンセミナー、玉村町住民活動サポートセンターと連携したセミナーを各2回実施しました。
- ⑥食育セミナーについては、群馬県健康福祉部食品・生活衛生課と連携して「夏休み食育料理体験」を企画し、地元小中学生とその保護者に大好評でした。

(3) 通信教育事業

通信教育3コースについては、テキストをリニューアルし、食肉関係団体へ早期勧誘活動を実施したところ、昨年度に引き続き大手食肉量販店から企業を挙げての受講申込があり、3コース合わせて受講者数は466名(昨年度616名)と、定員(400名)を大きく上回りました。

(4) 資格認証事業

- ①食肉処理製造技術(部分肉)資格の豚部分肉製造マイスターの取得者は16名(受験者22名、合格率72.7%)これまでの累計で137名、牛部分肉製造マイスターの取得者は5名(受験者8名、合格率62.5%)累計で55名となりました。
- ②豚部分肉製造1級については外部受験者1名が受験し合格、豚部分肉製造2級については学生9名が受験し全員が合格しました。
- ③食肉販売技術管理士資格については、20名の受験があり学生16名、外部1名が合格しました。
- ④お肉検定については畜産系大学等にも広告する等営業範囲を拡大し、受験者は昨年度を上回る1,573名(昨年度1,483名)となりました。お肉博士1級取得者は694名(累計2,726名)、お肉博士2級取得者は309名(累計1,470名)となりました。
- ⑤外国人技能評価試験については、「牛豚部分肉製造作業(初級)」で179名が受験し全員合格しました。また、牛豚精肉製造作業の試験実施機関としても認定申請準備中です。
- ⑥食品衛生管理者登録講習会については、これまでで最高の50名が受講し、全員修了証を取得することができました。これまでの累計修了者数は124名となりました。

(5) 食肉製品製造販売事業の取り組み

- ①(株)群馬県食肉卸売市場の「肉の駅」3店舗及びJA高崎ハム(株)直売所で、8月からベーコンの販売を開始しました。

- ②今年度のドイツDLGコンテスト（国際品質競技会）において、本校のベーコン及びあらびきソーセージが金賞を、ロースハムが銅賞を、それぞれ受賞しました。
- ③玉村町のふるさと納税返礼品として、本校のベーコンが12月に採用されました。
- ④11月に行われた玉村町産業祭に初出店し、ベーコンサンド300食を提供したところ、大好評のうちに完売しました。

(6) 教育指導力・組織運営力の強化

- ①食肉製品製造経験者1名を講師として新たに採用しました。
- ②職業能力開発促進法の定める職業訓練指導員資格を専任講師1名が取得し、有資格者数は7名となりました。
- ③ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定1級に専任講師2名が合格し、合格者数は6名となりました。
- ④総務部職員の専門知識と業務遂行能力向上のためのセミナーを受講させ、公益法人としての体制を固めました。

2. 学校運営

(1) 品質管理システム導入の取り組み

- ①実習棟実習室について、食肉製品製造施設としてふさわしい衛生管理レベルとするための増築工事が完成しました。
- ②SQF認証取得に向けて、認証団体を選択後、SQFチームを編成し、SQFプラクティショナー2名を任命しました。

(2) 経営基盤の確立

収支相償に向けて営業活動を強化し経費の圧縮を図りました。

(3) 入会預り金の適正管理

満期保有目的化した債券についてはこれを維持し、低金利下において比較的高い運用益を得ることができましたが、売買目的の債券については売却益を得た一方で評価損も発生しました。

(4) 公益法人会計の適正適用

公益会計の3基準である、収支相償、公益目的事業比率、遊休財産額の保有制限について、適正処理により遵守しました。

(5) 学習・生活環境の改善

- ①熟成庫、金属探知機、ミキサー、真空包装機、ラベル計量器等食肉製品製造に係る機械を購入及びリースしました。
- ②実習中の怪我防止のため、すべてのまな板を軽量化し、講師及び学生全員分のメッシュエプロンとメッシュグローブを購入しました。

(6) 情報発信力の強化

- ①ホームページのトピックス・ブログ・フェイスブックを適時更新しました。
- ②JAグループは元より、群馬県農政部畜産課、群馬県健康福祉部食品・生活衛生課、玉村町住民活動サポートセンター等と連携することにより、セミナーの新聞・テレビ取材が増え、情報発信力が高まりました。(上毛新聞複数回、地元フリーペーパー1回、日本農業新聞1回、群馬テレビ2回、NHKワールド1回)
- ③JAちくさんクラブのクッキングラボに食肉調理の連載をしました。
- ④公益社団法人日本栄養士会等の賛助会員となり、同ホームページ及び雑誌を媒介して栄養士への情報発信を実施しました。

(7) 同窓会組織の再構築

同窓会名簿の整理を実施しました。次年度はこれを活用してFMA通信の発行、同窓会の開催等を実施し、学生募集に繋げていきます。

3. 単年度収支

- (1)平成28年度の経営は、経常収益は235,784千円、経常費用が248,790千円となり、評価損益等調整前当期経常増減額は△13,006千円と、前年を上回りましたが計画は下回りました(計画△10,451千円、前年度△19,762千円)。
- (2)平成28年度の正味財産期末残高は265,918千円となりました。
- (3)公益認定法第5条第8号および第15条に規定される公益法人としての基本的な要件である公益目的事業比率は、86.3%となり、基準の50%を上回りました。

Ⅱ. 関係資料

1. 教育訓練事業

(1) 入学・卒業期日

科	入学期日	卒業期日
総合養成科 1年コース	4月 6日	3月 3日
総合養成科 前期コース	4月 6日	9月 30日
食 肉 販 売 科	4月 6日	6月 30日

(2) 入学・卒業・修了生数

(単位:名)

区分		科	総合養成科		食肉販売科	合 計
			1年コース	前期コース		
本 年 度	入 学 身	入 学 生 数	18	8	25	51
		会 員 ・ 同 出 資 企 業	0	2	14	16
		食 肉 関 連 企 業	0	2	7	9
		食肉専門店等後継者	16	3	1	20
		一 般	2	1	2	5
		海 外	0	0	1	1
	コース変更・退学		1	△1	△1	△1
	卒 業 生 数		19	7	24	50
累 計 卒 業 生 数		1,719	54	500	2,383	

- (注) 1. 累計の合計は、開校以来の合計数である（食肉加工科 110名を含む）。
 2. 累計には修了生は含まない（1年:11名、前期:37名、計 48名）。
 3. 会員・同出資企業とは、会員及び会員が出資している企業（子会社等）

(3) 修学時間数

(単位:時間)

科	区分	学 科		実 技			計	
		前期	後期	前期 〈校内〉	後期			
					〈校内〉	〈校外〉		計
総合養成科	28年度	338.5	143.5	522.0	168.0	560.0	728.0	1732.0
	27年度	332.0	146.5	514.5	165.0	560.0	725.0	1718.0
前期コース	28年度	338.5		565.0		565.0	903.5	
	27年度	332.0		557.5		557.5	889.5	
食肉販売科	28年度	199.0		286.0	(52.0)	286.0	485.0	
	27年度	194.0		255.0	(44.0)	255.0	449.0	

(注) 1. 食肉販売科の校外実習 () は選択制である。

2. 教育研修事業

(1) FMAセミナー

日程		講座名	定員	参加者	
基礎	1	6/7	食肉加工品の基礎知識半日セミナー	15	9
	2	6/7	食肉の基礎知識半日セミナー	15	20
	3	6/8	食肉の原価計算基礎から応用セミナー	20	16
	4	8/22~24	食肉基礎セミナーⅠ(牛肉編)	30	24
	5	8/29~8/31	食肉基礎セミナーⅡ(豚肉編)	30	26
	6	9/5~9/7	食肉基礎セミナーⅢ(加工品編)	20	20
	7	10/5~6	食肉基礎セミナーⅣ(内臓肉編)	20	12
	8	10/17~18	食肉基礎セミナーⅤ(精肉編)	20	6
	9	10/19~21	食肉基礎セミナーⅥ(食肉惣菜・調理編)	15	6
公開 授業	1	5/5~20	豚部分肉加工技術者研修	5	4
	2	9/12~15	牛部分肉加工技術者研修	5	6
応用	1	10/11~14	加工品製造技術向上セミナー	20	13
	2	2/7~10	食肉マイスターセミナー	20	20
技能 検定	1	1/12	ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定受験準備研修会【2級】	20	17
	2	1/13	ハム・ソーセージ・ベーコン製造技能検定受験準備研修会【1級】	20	9
資格	1	1/18~27	食肉販売技術管理士技能講習会(公開講座)	5	1
宿泊	1	3/13~17	新入社員研修	20	13
計			300	222	

(2) 企業提携研修

月	法人名
4	豚肉勉強会事務局
5	(株)エーコープみやぎ、JA 全農ミートフーズ(株)(2回)、(一社)たまむら住民活動支援センター、(株)JA 食肉かごしま
6	(公社)日本食肉格付協会、愛知経済連、JA 全農ミートフーズ(株)、JA 全農
7	JA 全農ミートフーズ(株)、東京農業大学、(株)JA 食肉かごしま、カナダビーフ国際機構、総合食品エスイー(株)、(株)岩手畜産流通センター
8	JA 全農、愛知経済連、東京農業大学
9	JA 全農、(株)ミヤチク、群馬県、日本メイプルリーフフーズ(株)、(株)JA 食肉かごしま、JA 群馬担い手サポートセンター、カナダポーク
10	(株)ミヤチク、日本養豚学校、新里北小学校、(株)ベイシア、九州管内系統食肉センター協議会、愛知経済連(2回)、静岡県食肉センター再編推進協議会
11	群馬県食肉事業協同組合連合会(3回)、生活協同組合コープみらい(2回)、(株)ベイシア、カナダビーフ国際機構、(株)JA 食肉かごしま、(一社)たまむら住民活動支援センター、農水白河、(独)農畜産業振興機構
12	伊勢崎興陽高等学校(2回)、静岡経済連、勢多農林高等学校、藤岡北高校、安中総合学園高等学校
1	(株)JTB コーポレートサービス(2回)、全国食肉センター協議会、吉田ハム(株)、愛知経済連、(株)ミヤチク
2	(株)JA 食肉かごしま、(株)JTB コーポレートサービス、群馬県、全国食肉センター協議会、岐阜県食肉事業協同組合連合会、東京農業大学、九州管内系統食肉センター協議会、JA 全農、静岡県食肉センター再編推進協議会
3	兼松(株)
合計	実施企業数 36 法人 実施回数 66 回

3. 通信教育事業

(1) コース別受講生

(単位：名、%)

コース名		定員	受講者	修了者	修了率
食肉流通業務実践コース	28年度	200	255	233	91.4
	27年度		178	156	87.6
食肉の原価計数管理コース	28年度	100	107	100	93.5
	27年度		251	235	93.6
食肉関連法規コース	28年度	100	104	92	88.5
	27年度		187	175	93.6
計	28年度	400	466	425	91.2
	27年度		616	566	91.9

4. 資格認証事業

(1) 食肉販売技術管理士認定試験

(単位：名、%)

	受験者	合格者	合格率
学生	19	16	84.2
外部	1	1	100.0
計	20	17	85.0

(2) 豚部分肉製造マイスター認定試験

(単位：名、%)

受験者	合格者	合格率
22	16	72.7

(3) 牛部分肉製造マイスター認定試験

(単位：名、%)

受験者	合格者	合格率
8	5	62.5

(4) 豚部分肉製造1級・2級認定試験

(単位：名、%)

受験級	受験者	合格者	合格率
1級	1	1	100.0
2級	9	9	100.0

(5) 外国人技能実習評価試験（牛豚部分肉製造作業）

(単位：名、%)

受験者	合格者	合格率
179	179	100.0

(6) 食品衛生管理者登録講習会

(単位：名、%)

受講者	修了者	修了率
50	50	100.0

5. お肉検定

(単位：名、%)

受検級	応募者	受検者	合格者	合格率
1級	1,228	1,174	694	59.1
2級	432	399	309	77.4
計	1,660	1,573	1,003	63.8

6. 学生の表彰

(1) 学校長賞

賞	総合養成科	総合養成科 前期コース	食肉販売科
優秀賞	磯部 亮太 遠藤 恵美 内藤 大揮	岡村 学人 石黒 英揮 平井 陽生	八柳 龍喜 吉田 慎之介 秋本 峻太郎
優良賞	櫻木 雄一 大橋 範繕	横瀬 洋平	西條 大地 安武 健太
技能賞	坂野 拓郎	—	—
努力賞	齋藤 裕介 中野 直正	—	前原 義広 小田 基晴 森 彰司 瀬良 雄志
特別賞		—	—

(2) 褒賞

褒賞名	総合養成科	総合養成科 前期コース	食肉販売科
農林水産省生産局長賞	磯部 亮太	岡村 学人	八柳 龍喜
群馬県知事賞	遠藤 恵美	石黒 英揮	吉田 慎之介
(独)農畜産業振興機構理事長賞	内藤 大揮	平井 陽生	秋本 峻太郎
群馬県職業能力開発協会会長賞	櫻木 雄一	横瀬 洋平	西條 大地 安武 健太

Ⅲ. 主な報告事項

1. 会員の異動

	期首	入会	脱退	期末
会員	23	0	0	23

2. 役員の異動

区分	期首	辞任	就任	期末
常勤理事	2	1	0	1
非常勤理事	10	2	2	10
監事	2	1	1	2
計	14	4	3	13

(1) 就任

理事

中出 篤伸 (全国農業協同組合連合会経営管理委員会副会長) 平成28年9月27日

藤倉 浩文 (農林中央金庫食農法人営業本部営業第二部部长) 平成28年9月27日

監事

中村 哲也 (全国農業協同組合連合会畜産総合対策部次長) 平成28年9月27日

(2) 辞任

理事

岡本 健治 (前全国農業協同組合連合会経営管理委員会副会長) 平成28年9月27日

石川 英機 (前農林中央金庫農林水産環境事業部部长) 平成28年9月27日

井田 俊二 (学識経験者) 平成29年3月31日

監事

小島 勝 (前全国農業協同組合連合会畜産総合対策部次長) 平成28年9月27日

3. 学校運営委員会委員の異動

	期首	辞任	就任	期末
運営委員	7	2	2	7

(1) 就 任

岡田 摩哉 (独立行政法人農畜産業振興機構畜産振興部部长) 平成28年5月9日
 中村 哲也 (全国農業協同組合連合会畜産総合対策部次長) 平成28年9月1日

(2) 辞 任

藤野 哲也 (前独立行政法人農畜産業振興機構畜産振興部部长) 平成28年5月9日
 小島 勝 (前全国農業協同組合連合会畜産総合対策部次長) 平成28年9月1日

4. 職員の異動

区分	増減			期首			増			減			期末		
	性別			男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
総務部	3	2	5	0	0	0	0	0	0	3	2	5			
教務部	9	0	9	1	0	1	0	0	0	10	0	10			
計	12	2	14	1	0	1	0	0	0	13	2	15			

(1) 採 用

澤村 竜樹 平成29年1月1日

5. 主要業務・行事等

月	日	事 項
4	1 6 28	平成29年度学生募集開始 総合養成科第52期生・食肉販売科第27期生入学式 平成27年度事業監査(会計) 平成27年度事業監査(業務)
5	1 25	平成28年度通信教育講座開講(実践・原価・法規・3コース) 第1回理事会(第1回定時総会上程議案の付議他)
6	1 14 26 30	平成29年度入学者願書受付開始 第1回定時総会(平成27年度事業報告他) 食肉販売科卒業記念感謝祭 食肉販売科第27期生卒業式
7	29	第1・四半期監事監査
9	7 25 27 30	第2回理事会(第1回臨時総会上程議案の付議他) 総合養成科前期コース卒業記念感謝祭 第1回臨時総会(理事補欠選任) 第3回理事会(代表理事互選) 総合養成科前期コース卒業式
11	2 6 15 28	第2・四半期監事監査 第5回お肉検定 第4回理事会(上半期執行状況報告) 創立記念日(創立43年)
1	30 31	食品衛生管理者登録講習会(1/30～3/3) 第3・四半期監事監査
2	3 5～10 26	技能照査試験 オーストラリア食肉研修 卒業記念感謝祭
3	3 14 16	総合養成科第52期生卒業式 学校運営委員会 第5回理事会(平成29年度事業計画書・予算他)